

農業セミナー（畜産）閉講式を開催しました

畜産技術センターでは、畜産の新しい担い手として就農後5年目までの方（以下、セミナー生）を対象とした農業セミナー（畜産コース）を開催しており、令和5年5月の開講式を皮切りに、定期的な巡回指導や先進的な経営に取り組む畜産農家の視察研修などを実施してきました。

3月25日（月）にかながわ農業アカデミーで開催された閉講式には、酪農3名、採卵鶏1名、養豚1名（就農1年目2名、3年目2名、4年目1名）、合計5名のセミナー生が参加しました。

閉校式では、「汚水処理の基礎知識」や「家畜排せつ物法」など、すべての畜種に共通する話題について普及指導員が講義を行い、続いて、3月5日に開催した先進地視察研修の視察先の動画やセミナー卒業生が配信している動画を視聴しました。

また、各セミナー生の技術や知識の習得具合を可視化するため、普及指導員の助言を受けながら「農業セミナー巡回チェックシート」を作成し、セミナー生は飼養管理、経営技術、衛生管理、生産技術、ネットワークの各項目について、昨年5月と現在の採点結果を比較することで1年間の活動を振り返り、技術や知識の習得状況を確認しました。

最後に、採点したチェックシートから明らかになった「出来た点」、「出来なかった点」を各自が発表するとともに、セミナー生同士で意見交換を行いました。セミナー生からは「着実に技術が向上している」との発言があり、普及指導員としても達成感を得ることができました。

なお、閉講式を欠席したセミナー生に対しては、後日、巡回指導時にチェックシートを作成してもらい、1年間のセミナー活動の振り返りについて支援を行います。

今後ともセミナー生の要望をしっかりと把握し、セミナー生のレベルに合わせた支援を続けていきます。

令和5年度の農業セミナー生は、就農1年目が5名、3年目が6名、4年目が3名です。



写真1：講義を熱心に聞くセミナー生



写真2：チェックシートの項目を真剣にチェックするセミナー生



写真3：セミナー生と普及指導員を交えた記念撮影